

令和7年度 第2回清川村総合教育会議録（案）

日 時 令和7年7月29日（火）午前9時00分から10時40分
場 所 本庁舎4階 住民センター集会室
出席委員 岩澤吉美村長、山田一夫教育長、橋本直人職務代理者
山田比呂美委員、小室美和委員、遠藤陽子委員
事務局 小野参事兼指導主事、相原学校教育課長、岩澤生涯学習課長
奥脇指導主事、遠藤教育支援センター専任教諭

議事日程

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 給特法等の一部を改正する法律について
 - (3) 幼・保・小・中一貫校の進捗状況について
 - (4) 学校教育の運営状況について
 - (5) 生涯学習の実施状況について
 - (6) その他
- 4 次回の会議日程
- 5 閉会

開会（午前9時00分）

村長あいさつ

皆様おはようございます。本日は第2回総合教育会議となります。

連日暑い日が続き、しばしば熱中症警戒アラートが発表される中、学校は18日に無事終業式を迎えました。子ども達には、熱中症にも注意しながら楽しい夏休みを送ってほしいと思っています。皆様におかれましても、適度な水分補給をし、安全にお過ごしいただければと思います。

村では、安心安全に暮らしていただけるよう様々な防災対策に取り組んでいます。それに伴い、避難所対策として十分な備蓄品等を備えております。その一方、地震の発生については、大変心配しております。現在トカラ列島では地震が頻発し、住民の方々が避難をするという状況になっております。また、昨日は北海道で地震がありました。近隣では、箱根山や芦ノ湖付近でも地震が頻発しており、地震災害について危惧しております。このような状況の中、9月1日の防災の日に向け、村民全体で地震対策をしていけるよう、7月27日に自治会長会議を開催しました。その席で、自治会長の皆様に避難訓練の実施についてお願いいたしました。避難訓練では、自助共助という部分をメインに訓練することを確認しました。日頃

の備えは、最低3日分、できれば7日間分の水と食料を備蓄することが推奨されています。村民の皆様も心掛けていただければと思います。

また、今年の7月26日で、津久井やまゆり園の事件が発生してから9年が経ちました。尊い19名の方が亡くなり、26名の方が重軽傷を負った凄惨な事件でした。毎年、やまゆり園に伺い献花をさせていただいております。その際、毎年痛感するのは、差別をしてはいけない、失ってよい命は断じてないということです。県でもこの事件を発端に「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、共生社会の実現に向けた取り組みを行っています。私も村民の皆様とともに、この憲章の実現に向けてしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

現在、村の方では教育委員会、実行委員会が中心になり、8月9日に開催される、青龍祭に向け準備を着々と進めております。現在、ホームページ等で広報しているところですが、ぜひ多くの皆様に足を運んでいただき盛り上げていただきたいと思っております。青龍の制作では、今年は、多くのボランティアの方々が来てくださっております。川崎、鎌倉にお住まいの方や協定を結んでいる東海大学の学生の皆さん、講師の方にご協力いただき制作を進めております。村民だけでなく多くの方々に盛り上がっていただける青龍祭にしたいと思っております。8月13日からは、宮ヶ瀬でふるさと祭りが開催されます。今年は5日間の開催ですが、花火は駐車場や警備の視点から13日、15日、16日の3日間に分散して行う予定です。夏の風物詩として、多くの皆様に足を運んでいただければと思っております。

結びになりますが、子ども達には、楽しい夏休みの期間を利用し、各家庭で勉学に励み、様々な事にチャレンジし、多くの経験をして成長してほしいと思っております。私たち行政も学校を支え、様々な課題を改善していきたいと考えております。また、幼保小中一貫校につきましては、教育委員会中心に検討委員会を開催し作業を進めております。村としても情報の共有化を図り、毎月、庁内検討委員会を行っております。皆で思いを一つにして取り組んでおりますので、委員の皆様にも協力いただければ幸いです。本日の会議もどうぞよろしくお願いいたします。

教育長あいさつ

おはようございます。先ほど岩澤村長からもありましたが、夏休みに入り、子ども達はワクワクしているのではないかと思います。しかしながら、例年夏休みに入ると全国的に水難事故が増加します。そのため、夏休みに入る前に、各校へ校長先生を通じて水難事故、水場での安全な過ごし方について、注意喚起をしていただきました。また、交通事故も4月あたりから増加しております。ヘルメットの着用等、交通安全についても併せて注意喚起をお願いしたところではあります。

この夏も村では、各種イベントが予定されております。8月には中学生の洋上体験と恒久平和教育推進事業、第39回青龍祭、真鶴町との交流体験事業が予定されております。恒久平和教育推進事業では、被爆から80年の「広島原爆の日」に恒久平和を祈って、岩澤村長が中学生と一緒に広島へ訪問します。真鶴町との交流体験事業では、宮ヶ瀬ダムの見学やカヌー体験等を予定しております。多くの事業を実施する中で、村の子ども達が様々な体験を通し、多くの事を学び、健やかに成長してほしいと願っています。

教育界の大きな動向としては、働き方改革が挙げられます。その中で、大きなトピックが2つ挙げられます。1つ目は教員の時間外在校時間、いわゆる学校にいる時間についてです。これまで、月平均45時間としておりましたが、これを将来的に月30時間まで短縮するという削減目標が掲げられました。2つ目は部活動についてです。5月に行われたスポーツ庁、文化庁の有識者会議にて、今後の部活動のあり方について触れられました。2026年度（令和8年度）以降の部活動地域移行に関する最終的な取りまとめがあり、これまでの地域移行から一步前進するため、地域展開へと名称が変更されます。具体的には、地域展開の名のとおり、地域全体で支える・広げるという考えのもと、2026年度（令和8年度）から6年間で改革実行期間として、前期3年間では、原則全ての学校で、休日の部活動を地域で行うことを目指し、後期の3年間では、さらに平日の活動も地域展開し、部活動を全て地域の方に委ねていくという動きが示されました。

その一方で、7月初旬には許せない事件が発覚いたしました。名古屋と横浜の小学校の教員が、SNSグループチャットを利用し、何人かの仲間と児童のわいせつ動画を共有するという事件が発覚しました。この事件は、きわめて重大な不祥事であり、学校、教員へ対する社会からの信頼を裏切る悪質な行為です。こども家庭庁では、来年12月のこども性暴力防止法の施行に向けて、より具体的な法整備を進めております。いずれにしろ教育界全体に対する信頼が薄れている現状を大変危惧をしています。改めて気を引き締め、教育活動に取り組んでいくことを大前提に考えております。本日もよろしくお願いたします。

議題（1）前回会議録の確認

◎事務局から「資料1」により説明を行い、前回会議録（R7.5.22）の確認をしました

議題（2）給特法等の一部を改正する法律について

事務局 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律の概要、教育委員会に対する業務量管

理・健康確保措置実施計画の策定及び公表等の義務付け、主務教諭の職の新設、教職調整額の基準となる額の引き上げ、義務教育等教員特別手当の内容に関する規定の整備等の措置について説明

委員 令和8年4月に間に合うのか

事務局 まだ国から具体的な内容が下りてきていない

委員 主務教諭は県の判断で良いのか

事務局 県の場合は総括教諭がいるが、人数枠があり県からの指示を仰ぐ処遇の改善、県費で賄えないものを村費で負担して対応している。村の先生の働き方改革は進んでいると思われる。

委員 タブレットが普通になり、清川村の教育として、もう一步踏み出すものはないのか、清川で学ばせたいという特色があると良い。

事務局 清川村で学ばせたいと村外から入ってくる人もいる。また、外国籍で希望されている方の中には、ビザの問題が絡むこともあり、村への転入のハードルが高い場合もある。情報発信をうまく行いたい。タブレットもW i - F i、L E T方式両方兼ね備えている自治体は県内ではあまりない。

村長 清川村は住みやすいところ、子育てしやすいところ、だからこそ村内の学校に入れたいという気持ちになってもらう事はすごく大事、それは教育だけでなく村全体で取り組まなくてはならないものだと思う。GIGAスクール構想が始まった時もW i - F iが主だったが子どもたちが活用しやすい外で使えるL E T方式を導入した。広島、遠足等に行っても自由に持っていける。壊れても保険をかけていて、すぐ直せるよう対応している。ソフトの中身は先生方で選んで入れている。子供たちの将来に役立つようなものになっていると思われる。A L Tも常駐させても良いと思っている。

議題（3）幼・保・小・中一貫校の進捗状況について

事務局 現在基本計画案のまとめの段階に入っている。P T A、自治会長が入って検討委員会を8月6日予定、パブリックコメントを実施後基本計画を策定する予定。

議題（4）学校教育の運営状況について

事務局 歳出、教育委員会運営事業、教育指導事業、教育指導・相談事業 確かな学力の育成推進事業、教育振興事業、教育支援事業、コミュニティースクール推進事業、幼小中一貫校設置推進事業、I C T教育推進事業、給食センター管理事業、小学校管理事業、小学校教育振興事業、中学校管理事業、中学校教育振興事業、幼稚園管理事業、小中学校等災害復旧事業について説明

- 委員 図書備品購入代とは図書館に本を購入するお金か
事務局 そうである
- 委員 せせらぎ館の図書は別会計か
事務局 そうである
- 委員 学校でどれくらい使うのか
事務局 小学校で37万円、中学校で46万円である
- 委員 他校と比べても少ないのでは本に接する場を多くしたい
事務局 他校と比べても同じくらい、各学校で図書館司書さんと相談して購入している
- 委員 本から得る知識は大事、もう少し予算をつけても良いのでは
幼稚園管理事業人件費がかかりすぎているのでは
- 事務局 幼稚園管理事業人件費については、今後小、中学校との連携ができればと考えている。また、園児数減少にともない、今年4月から預かり保育を開始している。今後のあり方を検討していく中で子育て支援、教育委員会の補助等も考えている
- 委員 教員がAIを使いたい場合、導入できるのか
事務局 タブレットソフトについては契約の問題があるので要相談

議題（5）生涯学習の実施状況について

- 事務局 はたちのつどい、男女共同参画基本計画、ジェンダーSDGs 公演実施、生涯学習推進事業、SDGsで考えるものづくり教室、歴史講座、文化振興事業、文化作品展、展示会、文化祭、3日間展示、芸能発表会、青龍祭、青少年育成事業、中学生洋上体験、放課後こども教室、せせらぎ館、図書館、体育祭、宮ヶ瀬合同体育祭、プール開き事業、やまびこマラソン、ボッチャ、カヌー体験教室、運動公園関係、令和7年度宮ヶ瀬合同体育祭、グラウンドゴルフ大会、カヌー体験教室アンケート結果について、令和7年青龍祭について説明
- 委員 青龍祭、気温が高いときの対応は
事務局 今年は龍の後ろに車両1台つかせる移動式クーリングシェルターを配置する
- 委員 やまびこマラソンの予算を青龍祭に回すのは
事務局 今年のやまびこマラソンは3週早く募集をかけ参加人数を増やす努力をしている

議題（6）その他

4 次回の会議日程
令和8年2月 開催予定

5 閉会